追分高校です62

学校見学会で 自分の進路を探す

12月2日、2年生全員で札幌の専門学校や千歳科学技術大学を見学、体験する「学校見学会」を実施しました。実際に各種学校を体験することで、進路意識を高めて自己の進路決定に役立てる目的で企画された進路行事です。

午前は、学校法人三幸学園の協力を得て、自分の興味関心や適性を考えながら、それぞれ体験してみたい専門学校を選択しました。札幌医療秘書福祉専門学校、札幌スポーツ&メディカル専門学校、札幌こども専門学校や札幌スイーツ&カフェ専門学校など6校に分散して専門学校を訪問。各学校の体験授業には、職業体験に近い演習も含まれており、進学はもちろん、就職を考えている生徒にも大変良い刺激になりました。

午後は、全員で千歳科学技術大学へ。体験授業では化学実験も行われ、大学のおもしろさや魅力を直に体験できました。進学もいいかなと思った人もいたのではないでしょうか。

↓千歳科学技術大学での体験授業

「昔あそび」で世代間交流

12月6日、追分小学校にて昔あそびを通じた世代間交流が行われました。追高からは、家庭科「生活福祉援助技術」選択者12名が参加。他にも追小1年生や高齢者ふれあい大学の方々が加わり交流を深めました。「昔あそび」は、コマ回しやけん玉、お手玉、折り紙、めんこなど、小学生の皆さんはもとより、追高生にとっても新鮮なあそびだったようです。特にコマ回しは悪戦苦闘。高齢者の皆さんのようには、なかなかうまくいきませんでしたが、楽しく体験できました。

その後、給食をみんなで食べながら、さらに交流を深めました。小学生と高齢者の皆さんの元気さにびっくりしながら、追分の寒い冬でも、温かくなるひとときを過ごしました。

↓世代間交流で給食

租税教室 生命保険教室 を実施

3年生の公民科「現代社会」で、講師を招いた租税教室と生命保険教室の授業が行われました。高校を卒業後、一社会の構成員として、租税や保険に関する知識や意義を正しく理解することを目的として企画されたものです。「租税教室」は12月7日、室蘭税務署職員の方を講師に招いて実施。映像を交えて、税金の仕組みや使用目的など大変わかりやすく解説していただき、生徒は興味深く授業を受けていました。また、9日の「生命保険教室」では、本校卒業生でもあるジブラルタ生命保険株式会社の齊藤裕介さんを講師に招き説明・解説していただきました。保険の仕組みだけではなく、これからのライフプランを考えることの大切さを学びました。

▼1月の行事予定
16日　全校集会
22日　第3回英語検定（1次）
26日～30日　卒業考査
31日　学習成果発表会

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校（☎・FAX㉕2555）
〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追校の今」をご覧ください。
【http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校